



先月 8 月 16 日(日)に、新しいご本堂にておせがき法要を行い、お参りいただいた方々と共に、自分達のお寺が再興されたことを喜び合うことができました。これも皆様の温かいお気持ちがあったからこそでございます。本当にありがとうございました。これからも皆様のご法事等で、是非使用していただければと思います。

なお、他の寺院では法事並びにご葬儀において本堂を使用する場合、『本堂使用料』というものが必要なお寺があると聞きますが、当寺院ではこういった**本堂を使用するにあたり料金及び布施をいただくことはありません**ので、安心してご利用下さい。また駐車場に関しては 2 台分を敷地内にご用意しております。それ以上は、隣接するお寺の駐車場をお借り出来ますので、是非お車でも気兼ねなくお越し下さい。

そして今後は地域に根ざしたお寺として、近隣の方々との交流も深めていきたいと考えております。いろいろな催しや集会等にもご本堂を利用していただく予定にしておりますので、皆様も各種行事・集会等をご計画される際は、是非自分達のお寺で開催してみたいかがでしょうか。

さらに今月の 23 日の夕方には、兵庫区



の『地蔵盆』において当寺院も地域の子供達やそのご家族のたくさんの参詣をいただき、口々に「立派なお地蔵さんだね。」と声をかけてもらえました。普照院のご本尊様も、そしてこのお地蔵様も昭和 20 年以前の当寺院創建の地に戻ることができ、とてもお喜びのことと思います。今後もお寺の護持発展の為に日々勤めてまいりますので、何卒皆様のご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

また新本堂落成式（落慶法要）は万事準備が整う、平成 22 年 4 月頃を予定しております。最新の状況は、普照院ホームページ <http://fusyoin.com/>にて随時更新報告させていただいておりますので、是非一度ご覧いただければと思います。



〈地蔵盆では、たくさんの子供達がお参りに来てくれました。〉

神戸市南部では、毎年お盆の終わった 8 月 23 日の夕方に、町にあるお地蔵様の前で地蔵盆が行われています。どこにこんなにたくさんの子供がいたのだらうと思うくらい、われ先にとお参りに出てきます。

旧本堂のあった長田地区でも地蔵盆の習慣はあったのですが、当寺院の立地条件等が悪かった

為、地蔵盆を行うことができませんでした。今回移転してすぐの行事で大変ではございましたが、用意していたお菓子も 1 時間弱で無くなってしまい、お手伝いに来ていただいた総代柳氏夫妻の御助力の元、とても有意義で楽しい行事となりました。

しかし一番喜んでいたのは、毎年一人ぼっちで地蔵盆を迎えられていたお地蔵様だったのではないでしょうか。来年からも是非この地蔵盆に参加し、お地蔵様をお祀りするお盆最後の行事として、たくさんの子供達と一緒に手を合わせたいと思います。

〔編集後記〕

今年は雨の多い変わった夏でございましたが、お盆が過ぎるときちりと秋の風が吹き始めました。冷夏だ、温暖化だと人間がいくら騒いだところで、季節は必ず巡ってきます。仏教の思想は、自分達が大自然の中で生かされていることに気付くことから始まります。秋のお彼岸の際には、自分達のご先祖様（大自然）に生かされてきたことに感謝する時にしていただければと思います。

合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院]

責任者 小田義宗

652-0853 神戸市兵庫区今出在家町 4 1 29

078 671 1787

ホームページ：<http://fusyoin.com/>

